



今年度の5つの重点に関する指標について

今年度も県南教育事務所では、「復興教育」「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「共に学び、共に育つ教育（特別支援教育）」を重点として事業に取り組んで参ります。今号では、この5つの重点の指標について紹介します。また、裏面には「いわて県民計画第3期アクションプラン」の学校に関する主な指標を掲載していますのでご確認ください。

「いわての復興教育」の推進に関わって	小中・H28	小中・H29	小中・H30 目標値
「いわての復興教育」が、各教科・領域など通常の教育活動において進められるよう、副読本年間活用計画に、学年、時期、関連する教育活動を位置付け、実践している学校の割合	81%	86.5%	100%

【「いわての復興教育」取組状況アンケート調査より】

※「いわての復興教育」副読本年間活用計画には、いつ(学年、月)、どこで(教科・領域・行事等)、副読本のどこを活用するかを入れること。
※実践とは、「自助」と「共助」の精神や「主体的に行動する」態度を身に付けるための教育活動が、教育的価値一覧表と連動した副読本の活用などにより計画的に行われていること。

「確かな学力」の育成に関わって	小学校				中学校			
	H27値	H28値	H29値	H30目標値	H27値	H28値	H29値	H30目標値
授業がわかる児童生徒の割合(小5・中2) よくわかる+わかる	89.3%	90.4%	89.8%	91%	74.4%	74.9%	76.1%	77%
	H27~H29の平均値		89.8%		H27~H29の平均値		75.1%	
よくわかる	48.5%	50.4%	50.1%	51%	28.6%	29.5%	32.2%	33%
	H27~H29の平均値		49.7%		H27~H29の平均値		30.1%	
【県学調児童質問紙全教科平均より】								
「確かな学び、豊かな学び」実現プランを教職員間で年度をまたいで共有し、授業改善に向けて活用している学校の割合 【積極肯定】1 取り組んでいる⇒基準の見直し	17.9%	46.3%	46.3%	50%	3.2%	25.8%	31.0%	50%
【県学調学校質問紙より】								
教員一人一公開授業の実施率 【県南教育事務所調査より】	89.7%	90.4%	84.9%	91%	67.7%	70.4%	70.4%	75%

※「教員一人一公開授業」とは、授業参観者がいて、授業後に時間を設け、授業者と参観者が意見を伝え合うものです。

「豊かな心」の育成に関わって	小学校			中学校				
	H28値	H29値	H30目標値	H28値	H29値	H30目標値		
「人の気持ちが分かる人間になりたいと思う」児童生徒の割合(小5・中2) 【県学調児童生徒質問紙より】	65.8%	66.8%	71.8%	75.2%	76.6%	81.6%		
不登校児童生徒の発生率(新規不登校児童生徒発生率) 【不登校の状況調査より】	H27値 0.32% (0.15%)	H28値 0.28% (0.14%)	H29値 0.29% (0.15%)	0.27% (0.13%)	H27値 2.19% (0.92%)	H28値 2.24% (0.84%)	H29値 2.24% (0.83%)	2.14% (0.80%)

「健やかな体」の育成に関わって	対象	H27~29 平均値			H30 目標値
		H27値	H28値	H29値	
「体力・運動能力調査」の総合評価(5段階:A~E)がA・B・C段階の児童生徒の割合 【体力・運動能力調査】	小5	75.6%	72.9%	75.6%	78.6%
	中2	84.0%	84.7%	83.4%	
「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内(-20%~20%)の児童生徒の割合 【定期健康診断】	小5	85.1%	85.7%	86.1%	85.2%
	中2	86.7%	87.6%	87.2%	

「共に学び、共に育つ教育(特別支援教育)」の推進に関わって	小学校				中学校			
	H27値	H28値	H29値	H30目標値	H27値	H28値	H29値	H30目標値
「個別の教育支援計画」を作成する必要がある児童生徒数のうち、既に作成されている児童生徒数の割合 【特別支援教育体制整備状況調査より】	59.1%	73.8%	82.1%	85%	68.4%	68.8%	71.4%	75%

県南教育事務所では、今年度も、「つながり つながる つむぐ」を合い言葉に、「人づくり」の教育を実施していきます。

県教育委員会が目指す具体的な指標



いわて県民計画第3期アクションプラン

※ 学校に係る主な指標を掲載しています

県では、いわて県民計画に掲げた「希望郷いわて」の実現を目指して、第3期アクションプランを策定しました。これは、平成27年度から平成30年度までの4カ年で目指す姿や目標値を明確にしながら、教育の充実を図っていくものです。（網掛けは、H29県南の実績値がH30の目標値を下回っているものです。）

指標	◆目指す姿 ○具体的推進方策の目標	単位はいずれも%	H28 県 実績値	H29 県 実績値	H29 県南 実績値	H30 目標値
児童生徒の学力向上						
◆学習定着度状況調査及び基礎力確認調査において、「授業の内容が分かる」と答えた児童生徒の割合			72	72	小 89.8 中 76.1	73
◆学校の学びを基に授業時間以外の学習に自立的に取り組む児童生徒の割合<2時間以上> [1時間未満]			<19> [38]	<19> [37]	<17> [35]	<21> [36]
○学習定着度状況調査結果及び基礎力確認調査結果について目標を設定し計画的に取り組んでいる学校の割合			小 97 中 95	小 99 中 95	小 100 中 100	小 95 中 95
○学習状況調査等の結果を活用し、学力向上などの自校の教育活動を改善した学校の割合			小 98 中 98	小 99 中 98	小 100 中 100	小 90 中 90
○学習に関する状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的によく取り組んでいる学校の割合			小 96 中 94	小 97 中 94	小 99 中 100	小 70 中 70
○授業内容の理解を促進する家庭学習の課題（宿題）を計画的に出している学校の割合			小 99.0 中 98.2	小 99.7 中 98.1	小 100.0 中 96.5	小 95 中 95
○言語活動に学校全体で積極的に取り組んでいる学校の割合			小 28.2 中 25.2	—	小 26.9 中 20.7	小 34 中 32
○キャリア教育全体計画に沿って地域や保護者と連携し職場体験（2日以上）を実施した中学校の割合			中 79.1	—	中 100.0	中 80.0
豊かな心を育む教育の推進						
◆人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている児童生徒の割合			(70.5)	(73.7)	(71.7)	79.0
◆自分にはよいところがあると思っている児童生徒の割合			67.1	69.4	73.2	67.0
○「特別の教科 道徳」の実施に向けた授業改善に取り組んでいる学校の割合			小 59 中 52	—	小 87 中 48	小 100 中 80
○保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加している学校の割合			小 78.9 中 59.6	—	小 79.1 中 72.4	小 84 中 70
○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合			小 85.8 中 79.1	小 84.3 中 78.2	小 85.8 中 79.1	小 88 中 79
健やかな体を育む教育の推進						
◆体力・運動能力調査の総合評価（5段階：A～E）のA・B・C段階の児童生徒の割合			80.1	81.3	81.2	80.0
◆「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内の児童生徒の割合			86.5	86.1	84.5	86.5
○体力・運動能力の向上のための目標を設定している学校の割合			小 96.4 中 89.0	—	小 98.5 中 93.1	小 91.0 中 68.0
○児童生徒の肥満防止に取り組んでいる学校の割合			小 99.1 中 93.3	—	小 100 中 100	小 100.0 中 80.0
○体力・運動能力向上に係る研修等の機会を設定している学校の割合			小 91.9 中 76.8	—	小 88.0 中 62.0	小 87.0 中 67.0
特別支援教育の充実						
◆特別な支援を必要とする児童生徒について「個別の教育支援計画」を作成している学校の割合			89	91	92	100
○特別支援教育に関する研修を受講した幼稚園、小・中学校の教員の割合			93	94	91	100
家庭・地域との協働による学校経営の推進						
◆学校評価結果等を踏まえて学校運営方針や重点項目等を見直し、組織的に学校経営の改善に取り組んでいる学校の割合			96.4	—	100	100
◆教育計画の中に様々な自然災害等に「そなえる」教育活動（防災教育）を具体的に取り入れて再構築した学校の割合			100	—	100	100
○学校評価（学校関係者評価）の結果等を地域等に公表、報告している学校の割合			小 96.1 中 95.1	—	小 100 中 100	小 100 中 100
○防災教育（【そなえる】）の授業実践に取り組んだ学校の割合			99.1	—	100	100